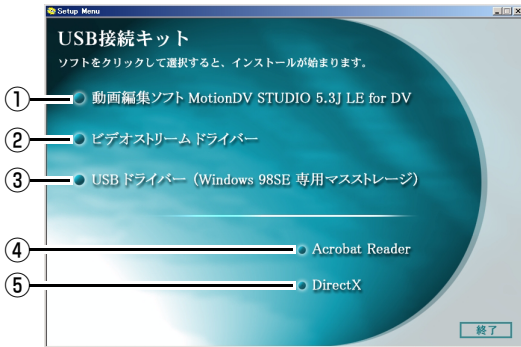
Panasonic®

取扱説明書

デジタルビデオカメラ用
パソコン接続編

CDランチャー画面

① 動画編集ソフト MotionDV STUDIO 5.3J LE for DV

テープの映像から、お好みの場面をパソコンに取り込めます。また、デジカムをテープ撮影モードにすると、レンズに映った人や景色をパソコンに取り込めます。
取り込んだ映像は編集、加工が行えます。

② ビデオストリームドライバー

デジカムをパソコンとつないで、インターネットテレビ電話（WEB カメラ）として使えます。MotionDV STUDIOをUSB接続ケーブルで接続して使う場合にも、インストールする必要があります。

③ USB ドライバー（Windows 98SE 専用マスストレージ）

ご使用の OS が Windows 98SE の場合、デジカムをパソコン接続して使うには、最初に USB ドライバーのインストールが必要です。（カードに記録されたファイルをパソコンのハードディスクにコピーできるようになります）

④ Acrobat Reader

インストールされた PDF 説明書を読むためには、Adobe Acrobat Reader 5.0 以上が必要です。（Adobe Acrobat Reader 5.0 より前のバージョンでは、PDF 説明書が正しく表示されません）

⑤ DirectX

MotionDV STUDIO を動作させるためには、Microsoft DirectX 9.0b 以降がインストールされている必要があります。（MotionDV STUDIO またはビデオストリームドライバーインストール時にも、Microsoft DirectX 9.0b をインストールできます）

もくじ

ご使用の前に - はじめに -

インストール

接続と認識

認識確認

ソフトウェアを使う - ソフトを使う -

その他

はじめに

本書は、パナソニックデジタルビデオカメラに付属しているソフトウェア（CD-ROM内）のインストールと簡単な使いかたについて記載しています。
詳しい使いかたについては、各ソフトウェアと同時にインストールされる PDF 説明書やヘルプファイルをお読みください。
デジタルビデオカメラの使いかたについては、本体側の取扱説明書をお読みください。

- 本書ではデジタルビデオカメラのことをデジカムと記載しています。
- 本書では MotionDV STUDIO 5.3J LE for DV を MotionDV STUDIO と記載しています。
- 本 CD-ROM 内のソフトウェアは、パナソニックデジタルビデオカメラ用です。
- SD ロゴは商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe®、Adobe ロゴおよび Acrobat® は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Intel®、Pentium®、Celeron® は Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
- ご使用のパソコンの使用環境などにより、本書の説明内容・画面と実際の内容・画面が一致しないことがあります。
- インストール中にファイル名などを指定する場合は、半角英数字で指定してください。（大文字・小文字のどちらでも指定できます）
- パソコンの基本的な操作や用語については説明しておりません。パソコン側の取扱説明書などをお読みください。
- 本書の内容に関しましては、事前に予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。
- 本書では、一部を除いて Windows XP の画面で説明しています。

お願い

お使いのパソコンの OS により、ソフトウェアのインストール手順が異なります。
必ず本書をよくお読みのうえ、インストールしてください。

また、次の点に気を付けてインストールを行ってください。
（正常にインストールされないと、デジカムが正常に動作しません）

- **USB 接続ケーブルは、USB ドライバー（Windows 98SE をお使いの場合）とビデオストリームドライバー（Windows XP/2000をお使いの場合）をインストールするまでは接続しないでください。（正常にインストールできない場合があります）**
- **インストールしても正常に動作しないときは、本書に記載の方法でドライバーを削除し、再度認識作業を行ってください。**
- **必ず本書の手順に従ってインストールしてください。**

USB接続ケーブルでデジカムとパソコンを接続してMotionDV STUDIOを使用するには、お使いのパソコンが USB2.0（ハイスピード）に対応している必要があります。

使用前の確認

パソコンの OS によって、使用できるソフトウェアや必要なドライバーが異なります。
下表で確認してから、必要なものを CD-ROM からインストールしてください。

● 「お使いのパソコンの OS を確認するには」(P31)

使用する目的	使用するソフトウェア	インストールが必要なドライバー			
		Windows XP	Windows 2000	Windows Me	Windows 98SE
カードのファイルをパソコンにコピーする - PC 接続モード -	なし (リムーバブルディスクとして使用)	不要	不要	不要	USB ドライバー
テープの映像をパソコンに取り込む - テープ撮影モード - - テープ再生モード -	MotionDV STUDIO DV ケーブル(別売)で接続	不要 ※ 1	不要 ※ 1	不要 ※ 1	× 使用できません
	MotionDV STUDIO USB 接続ケーブル(付属)で接続	ビデオストリームドライバー ※ 1、2、3、5	ビデオストリームドライバー ※ 1、2、4	× 使用できません	× 使用できません
パソコンの映像をテープに記録する - テープ再生モード -	MotionDV STUDIO DV ケーブル(別売)で接続	不要 ※ 1	不要 ※ 1	不要 ※ 1	× 使用できません
	MotionDV STUDIO USB 接続ケーブル(付属)で接続	× 使用できません	× 使用できません	× 使用できません	× 使用できません
WEB カメラとして使う - テープ撮影モード - - テープ再生モード -	Windows Messenger	ビデオストリームドライバー ※ 1、3、5	× 使用できません	× 使用できません	× 使用できません

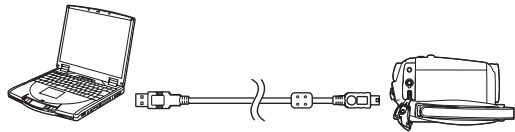
※ 1　お使いのパソコンに DirectX 9.0b 以降がインストールされていない場合は、[DirectX]のインストールが必要です。
※ 2　お使いのパソコンが USB2.0(ハイスピード)に対応している必要があります。
※ 3　Windows XP SP1 以降でのみ使用可能
※ 4　Windows 2000 SP4 以降でのみ使用可能
※ 5　Windows XP SP2 では不要

カードのファイルをパソコンで使う
- カードリーダー機能（マスストレージ）

USB 接続ケーブルでパソコンに接続すると、カードが入っているデジカムをパソコンに外付けしたドライブとして使え、[エクスプローラ]などでカードに記録したファイルをパソコンにコピーできます。

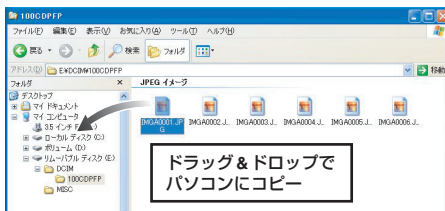
カードに記録したファイルをパソコンにコピーする

Windows 98SE をお使いの場合は、先に USB ドライバーをインストールしてからデジカムを接続してください。**(P14)**

1　デジカムを PC 接続モードにして、パソコンに接続する

●パソコンの[マイコンピュータ]に[リムーバブルディスク]として表示されます。

2　[リムーバブルディスク]内のファイルが保存されているフォルダーをダブルクリックする

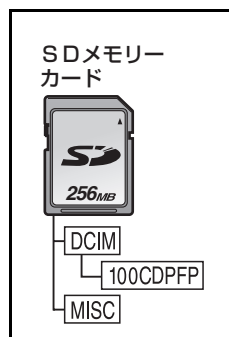
●静止画ファイル(JPEG 形式)は[100CDPFP]などに保存されています。
●カード内のフォルダー構成は右ページをご覧ください。

3　コピー先のフォルダー(パソコンのハードディスク)にファイルをドラッグ & ドロップする

デジカムで使用したカードのフォルダー構造について

デジカムでフォーマットされたカードは、パソコンで見ると下図のようなフォルダーで構成されています。

[100CDPFP]
静止画が JPEG 形式で記録されています。
(ファイル名:IMGA0001.JPG など)

[MISC]
静止画に設定した DPOF データのファイルが保存されています。

- カード内にあるその他のフォルダーは、フォルダー構成上必要なものです。ここでの操作には関係ありません。

カードからコピーしたファイルをパソコンで見る

1 静止画ファイルをコピーしたフォルダーを開く

2 見たいファイルをダブルクリックする

- 静止画ファイルを見るソフトウェアは、お使いのパソコンの設定により異なります。

動作環境

各ソフトウェアは以下の動作環境で使用できます。

- 推奨環境を満たすすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- インストールには CD-ROM ドライブが必要です。
- アップグレードされた OS での動作は保証いたしません。
（Windows® 95 から Windows® 98SE にアップグレードした場合など）
- Macintosh には対応していません。
- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続している場合や、USBハブやUSB延長ケーブルを使用して接続している場合は、動作を保証いたしません。
- キーボードやディスプレイの USB 端子に接続しての動作は保証いたしません。

MotionDV STUDIO（動画編集ソフト）

対象パソコン	Pentium® Ⅲ 700 MHz 以上、または AMD Athlon™ 1 GHz 以上の CPU（互換 CPU を含む）を搭載した IBM PC/AT 互換機
対象 OS	プリインストールされた各日本語版 Microsoft Windows XP Home Edition SP1 以降 Microsoft Windows XP Professional SP1 以降 Windows 2000 Professional SP4 以降 Windows Me（DV 接続のみ可能）
グラフィック表示	High Color（16 bit）以上（32 bit を推奨） デスクトップ領域 1024 × 768 以上 （DirectDraw のオーバーレイに対応） 4 MB 以上のビデオメモリ
サウンド	PCM 音源（DirectSound 対応）
搭載メモリ	256 MB 以上（メモリ増設でより快適な操作ができます）
ハードディスク	Ultra DMA - 33 以上 640 MB 以上の空き容量 （映像の取り込みの場合、約 4 分のデータに 1 GB 必要）
インターフェース	DV（IEEE1394）端子（IEEE1394.a） USB2.0（A タイプ・ハイスピード対応）
ソフトウェア	DirectX 9.0b 以降 Windows Media Player 9 以降
その他	マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス

- USB 接続ケーブルで接続して使う場合は、ビデオストリームドライバーをインストールする必要があります。(P13)

■USB 接続ケーブルでデジカムとパソコンを接続する場合

お使いのパソコンが USB2.0(ハイスピード)に対応している必要があります。

デジカムからパソコンへ

- テープの映像から、お好みの場面をパソコンに取り込めます。(テープ再生モード)
- レンズに映った人や景色をパソコンに取り込めます。(テープ撮影モード)

パソコンからデジカムへ

- パソコンで編集した映像をデジカムのカセットに記録することはできません。

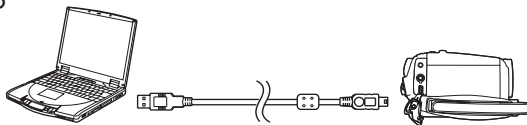
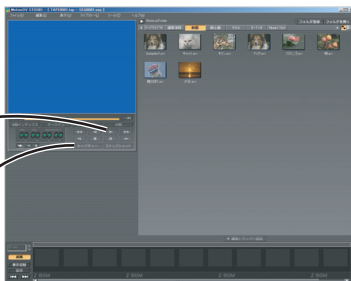
■DV ケーブルでデジカムとパソコンを接続する場合

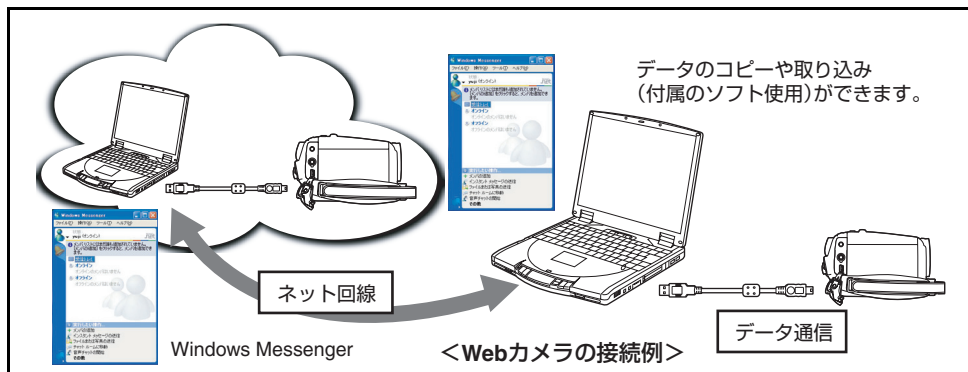
DV ケーブルは本体に付属していません。

デジカムからパソコンへ

- テープの映像から、お好みの場面をパソコンに取り込めます。(テープ再生モード)
- レンズに映った人や景色をパソコンに取り込めます。(テープ撮影モード)

パソコンからデジカムへ

- パソコンで編集した映像をデジカムのカセットに記録できます。(テープ再生モード)

ビデオストリームドライバー

デジカムをパソコンとつないで、インターネットテレビ電話(Webカメラ)として使えます。(P26)
また、MotionDV STUDIO を USB 接続ケーブルで接続して使う場合にも、インストールする必要があります。

■ WEB カメラとして使う場合の動作環境

対象パソコン	Pentium® Ⅲ 450 MHz 以上、または Celeron® 400 MHz 以上の CPU (互換 CPU を含む)を搭載した IBM PC/AT 互換機
対象 OS	Windows XP Home Edition/Professional SP1 以降
グラフィック表示	High Color(16 bit)以上 デスクトップ領域 800 × 600 以上
搭載メモリ	128 MB 以上(256 MB 以上を推奨)
ハードディスク	250 MB 以上の空き容量
インターフェース	USB1.1 以上(A タイプ)
通信速度	56 kbps 以上を推奨
ソフトウェア	Windows Messenger 5.0 以降 DirectX 9.0b 以降
その他(音声を送受信する場合)	サウンドカード、 スピーカーまたはヘッドホン

重要 **デジカムを Web カメラとして使うときは、以下の点にお気を付けください**

- インターネットに直接ダイヤルアップ接続できる状態にあるか、通信者双方のパソコンが同じネットワーク上（LAN 内）にある必要があります。
- ファイアウォールやルーターを介して接続すると、正常に通信できません。
- Windows Messenger の使いかたについては、ヘルプファイルをお読みください。
- 通信する相手側も Windows Messenger を使用している必要があります。

USB ドライバー

ご使用の OS が Windows 98SE の場合、デジカムをパソコンに接続して使うには、最初に USB ドライバーのインストールが必要です。

- カードに記録されたファイルをパソコンのハードディスクにコピーできるようになります。(P6)

■ カードリーダー(マスストレージ)として使う場合の動作環境

対象パソコン	Pentium® Ⅱまたは Celeron® 300 MHz 以上の CPU(互換 CPU を含む)を搭載した IBM PC/AT 互換機
対象 OS	プリインストールされた Windows 98 Second Edition 日本語版
搭載メモリ	32 MB 以上(64 MB 以上を推奨)
インターフェース	USB1.1 以上(A タイプ)

Adobe Acrobat Reader

インストールされた PDF 説明書を読むためには、Adobe Acrobat Reader 5.0 以上が必要です。(Adobe Acrobat Reader 5.0より前のバージョンでは、PDF説明書が正しく表示されません)
ご使用のパソコンにインストールされていない場合は、CD-ROMからインストールできます。CD ランチャーの[Acrobat Reader]をクリックし、画面に表示されるメッセージに従ってインストールしてください。

DirectX

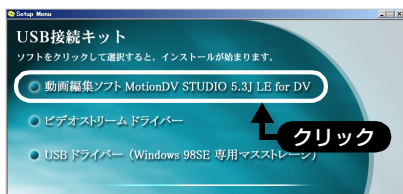
MotionDV STUDIO を動作させるためには、Microsoft DirectX 9.0b 以降がインストールされている必要があります。
(MotionDV STUDIO またはビデオストリームドライバーのインストール時にも、Microsoft DirectX 9.0b をインストールできます)
ソフトウェアのインストール時に促された DirectX のインストールをキャンセルするなどして、ご使用のパソコンにインストールされていない場合は、CD-ROM からインストールできます。CD ランチャーの[DirectX]をクリックし、画面に表示されるメッセージに従ってインストールしてください。

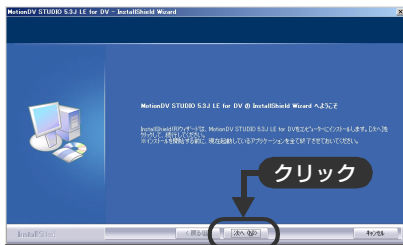
MotionDV STUDIO のインストール

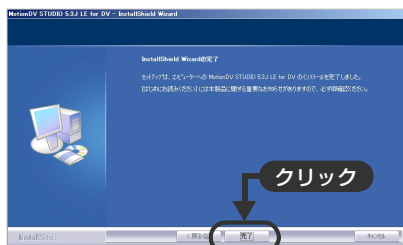
- CD ランチャーを起動する前に、他の起動中のソフトウェアをすべて終了してください。
- お使いの環境によってはDirectX 9.0bのインストールをしますので、旧バージョンのDirectXに対応したソフトウェアが正常に動作しなくなる場合があります。この場合、動作しなくなったソフトウェアの製造元にお問い合わせください。
- USB接続ケーブルでパソコンと接続してMotionDV STUDIOを使うには、[ビデオストリームドライバー] をインストールする必要があります。(右ページ)
- インストール中はパソコン上で他の作業をしないでください。

1 CD-ROM をパソコンに入れる

- CD ランチャーが起動します。(「CD-ROM をパソコンに入れても CD ランチャーが自動で起動しない場合」(P31))

2 [動画編集ソフト MotionDV STUDIO 5.3J LE for DV]をクリックする

- インストール途中に[キャンセル]などでインストールを中止すると、ソフトウェアが正常に動作しないことがあります。

3 [次へ]をクリックする

4 画面のメッセージに従ってインストールを続ける

5 [完了]をクリックする

- お使いの環境によっては DirectX 9.0b のインストールを要求されますので、[はい]をクリックしてインストールしてください。
- **インストール後、自動的にパソコンが再起動されますが、CD-ROM は取り出さないでください。**

ビデオストリームドライバーのインストール

- CD ランチャーを起動する前に、他の起動中のソフトウェアをすべて終了してください。
- Windows XP SP1、Windows 2000 SP4 以降をお使いの場合にインストールしてください。(Windows XP SP2 以降の場合は、OS 標準ドライバーで動作するため、インストールの必要はありません)
- Windows XP をお使いの場合、環境によってはインストールに時間がかかることがあります。
- DirectX 9.0b をインストールすることにより、旧バージョンの DirectX に対応したソフトウェアが正常に動作しなくなる場合があります。この場合、動作しなくなったソフトウェアの製造元にお問い合わせください。

インストールする前に USB 接続ケーブルを接続しないでください。USB 接続ケーブルを接続していると、ビデオストリームドライバーが正常にインストールできません。

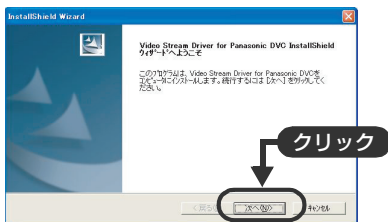
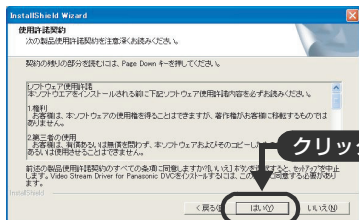
インストール

1 CD-ROM をパソコンに入れる

- CD ランチャーが起動します。
(「CD-ROM をパソコンに入れても CD ランチャーが自動で起動しない場合」(P31))

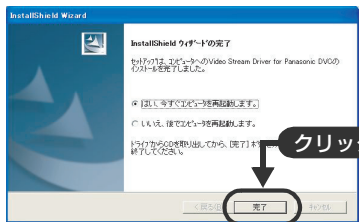
2 [ビデオストリームドライバー]をクリックする

- インストール途中に[キャンセル]などでインストールを中止すると、ソフトウェアが正常に動作しないことがあります。

3 [次へ]をクリックする

4 [使用許諾契約]画面をよく読んで、[はい]をクリックする

- [いいえ]をクリックすると、インストールできません。

- お使いの環境によっては DirectX 9.0b のインストールを要求されますので、[はい]をクリックしてインストールしてください。
- **インストール後、自動的にパソコンが再起動されますが、CD-ROM は取り出さないでください。**

再起動後、手順3からビデオストリームドライバーのインストールが始まります。

5 [完了]をクリックする

ドライバーを有効にするには、再起動が必要です。

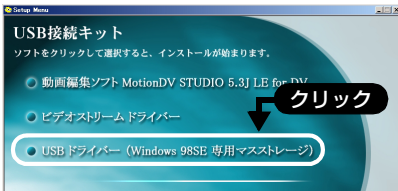
USB ドライバーのインストール

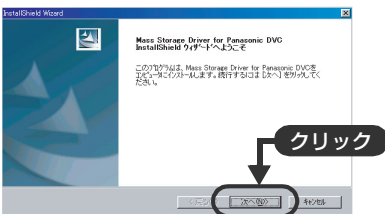
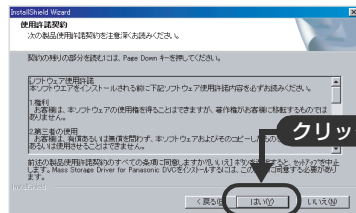
- USB ドライバーは、Windows 98SE 専用のマスストレージドライバーです。
- CD ランチャーを起動する前に、他の起動中のソフトウェアをすべて終了してください。
- Windows XP、Windows 2000、Windows Me をお使いの場合、OS 標準のドライバーで動作しますので、インストールする必要はありません。

インストールする前に USB 接続ケーブルを接続しないでください。USB 接続ケーブルを接続していると、USB ドライバーが正常にインストールできません。

1 CD-ROM をパソコンに入れる

- CD ランチャーが起動します。
  (「CD-ROM をパソコンに入れても CD ランチャーが自動で起動しない場合」(P31))

2 [USB ドライバー]をクリックする

- インストール途中に[キャンセル]などでインストールを中止すると、ソフトウェアが正常に動作しないことがあります。

3 [次へ]をクリックする

4 [使用許諾契約]画面をよく読んで、[はい]をクリックする

- [いいえ]をクリックすると、インストールできません。

5 [完了]をクリックする

ドライバーを有効にするには、再起動が必要です。

接続と認識作業

ドライバーとソフトウェアのインストール後、パソコンとデジカムを接続し、デジカムをパソコンに正しく認識させる必要があります。

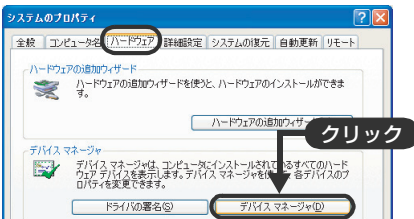
接続する前の確認作業（Windows XP/2000）

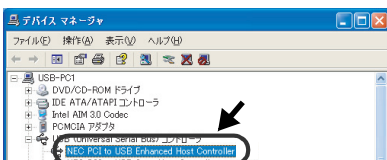
Windows XP(SP1 以降)または Windows 2000(SP4 以降)で、USB 接続ケーブルで接続してMotionDV STUDIOを使用する場合は、USBホストコントローラのドライバーを確認してください。

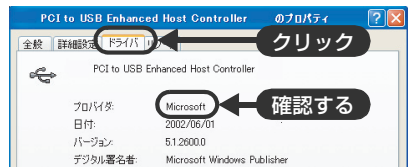
- **[プロバイダ] に [Microsoft] と表示されているドライバーを使用する必要があります。**

1 [スタート]→([設定]→)[コントロールパネル]から、([パフォーマンスとメンテナンス]→)[システム]を起動する

- [システムのプロパティ]が表示されます。

2 [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]をクリックする

- [デバイスマネージャ]が表示されます。

3 [デバイスマネージャ]の[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]にある[Enhanced Host Controller]を右クリックし、[プロパティ]を選ぶ

- [Enhanced Host Controller] は、[EHCI]など、お使いのホストコントローラーによって変わります。

4 [ドライバ]タブをクリックし、[プロバイダ]の内容を確認する

[プロバイダ]に[Microsoft]と表示されている場合

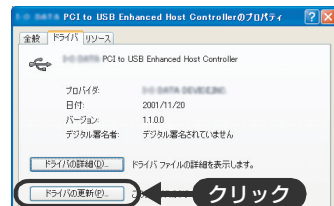
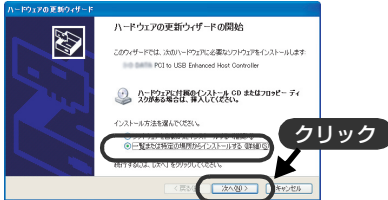
- 確認は終了です。
- [OK] をクリックして画面を閉じてください。

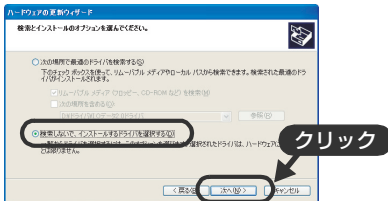
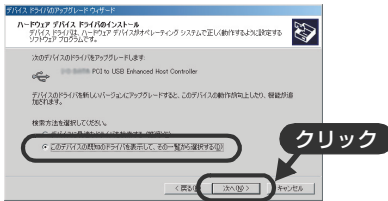
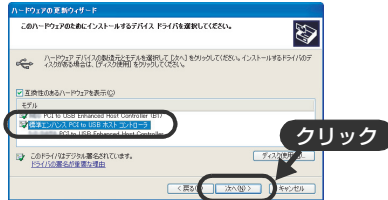
[プロバイダ]に[Microsoft]以外が表示されている場合

- 引き続き下記の手順でドライバーを更新する必要があります。

5 [ドライバの更新]をクリックする

インストール

接続と認識

6 [一覧または特定の場所からインストールする]にチェックを付けて、[次へ]をクリックする

- Windows 2000 の場合は、[デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始]が表示されたら、[次へ]をクリックしてください。

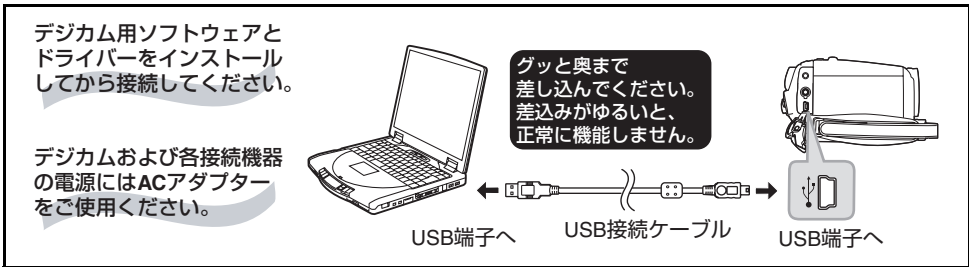
7 (Windows XP の場合) [検索しないで、インストールするドライバを選択する]にチェックを付けて、[次へ]をクリックする

(Windows 2000 の場合)
[このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する]にチェックを付けて、[次へ]をクリックしてください。

8 [標準エンハンス PCI to USB ホストコントローラ]を選び、[次へ]をクリックする

9 [次へ]をクリックする

10 [完了]をクリックする

ドライバーの更新は完了です。
デジカムを接続してください。

デジカムとパソコンの接続

■ 接続

- **ドライバーとソフトウェアのインストール後に接続を行ってください。**
  インストール前に接続を行うと、デジカムが正しく認識されない場合があります。
- CD-ROM がパソコンに入っている場合は、取り出してください。
  （CD ランチャーが起動している場合は、終了してから取り出してください）
- 認識作業が正しく行われないと、デジカムをパソコンと接続して使用することができません。
- デジカムが正常に動作しないときは、インストールや認識作業が正常に行われていない可能性があります。

■ USB 接続ケーブルで他の機器と接続するときのデジカムのモードについて

デジカムのモード	パソコン	プリンター（PictBridge 対応）
テープ撮影	○	×
テープ再生	○	×
カード記録	×	×
カード再生	×	○
PC 接続	○	×

- 対応しているパソコンの OS やソフトウェアについては、5 ページをご覧ください。
- **デジカムを PC 接続モードにしてパソコンと接続しているときは、デジカムの操作モードの変更や電源スイッチを「切」にして電源を切ることはできません。**
  この場合、一度 USB 接続ケーブルを外してから、デジカムの操作モードを変更したり、電源を切ったりしてください。
- プリンターとの接続については、デジカム本体の取扱説明書をお読みください。

接続後の認識作業（Windows XP）

Windows XP をお使いの場合、デジカムとパソコンを接続すると、自動的に認識作業が終了します。

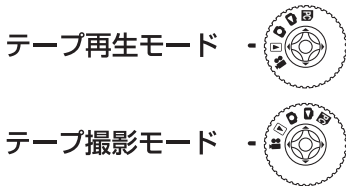
- PC 接続モードの場合は、［マイコンピュータ］に［リムーバブルディスク］が表示されます。

接続後の認識作業（Windows 2000）

Windows 2000 をお使いの場合、自動的に認識作業が終了し、以下の操作が必要ないことがあります。（そのままお使いください）

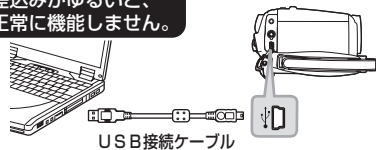
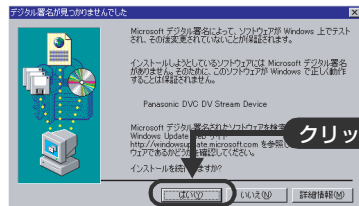
最初の接続時（最初のテープ撮影 / テープ再生モード時）に、次の手順に従って認識作業を完了させてください。

CD-ROM がパソコンに入っている場合は、取り出してください。
（CD ランチャーが起動している場合は、終了してから取り出してください）

1 デジカムをテープ再生モードまたはテープ撮影モードにする

テープ再生モード -

テープ撮影モード -

2 デジカムのメニューで、「基本設定」（テープ再生モード）または[お好み設定]（テープ撮影モード）→[USB 機能]→[モーション DV]を選ぶ

3 デジカムとパソコンを接続する（P17）

4 下図のようなメッセージが表示されますが、動作には問題ありませんので、[はい]をクリックする

- [Panasonic DVC DV Stream Device]と表示されます。

ドライバーの確認

ドライバーが正しくインストールされているか確認することができます。
デジカムのモード設定を行い、USB接続ケーブルでパソコンと接続してから確認してください。

- NEC 製など一部のパソコンでは、機能制限のあるモードに設定されていると、デバイスマネージャなどが表示されない場合があります。メーカーにお問い合わせいただくか、お使いのパソコンの説明書に従って、すべての機能が使えるモードにしてから操作してください。

1 **(Windows XP/2000 の場合)**
[スタート]→([設定]→)
[コントロールパネル]から、
([パフォーマンスとメンテナンス]→)
[システム]を起動する

(Windows Me/98SE の場合)
[スタート]→[設定]→
[コントロールパネル]から、
[システム]を起動する

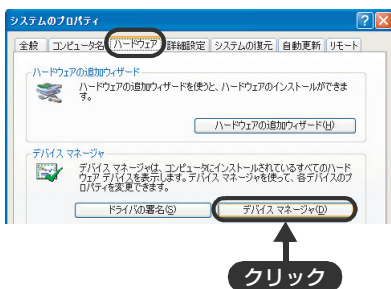
- [システムのプロパティ]が表示されます。

2 **[デバイスマネージャ]を表示させて、ドライバーが正しくインストールされているか確認する**

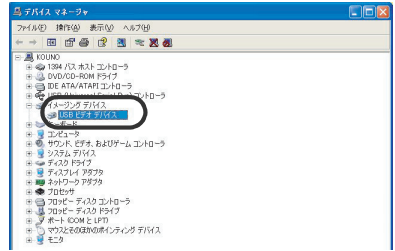
- Windows XP/2000 をお使いの場合は、[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]をクリックします。
- Windows Me/98SE をお使いの場合は、[デバイスマネージャ]タブをクリックします。

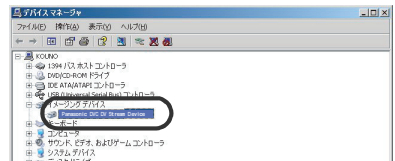
接続と認識

認識確認

デジカムがテープ撮影 / テープ再生モードのとき

■Windows XP で正しく認識されている場合

[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]に[USB 複合デバイス]、[イメージングデバイス]に[USB ビデオデバイス]と表示されます。

- 2 台目、3 台目などのデジカムを接続すると、[USB ビデオデバイス #X(数字)]と表示されることもあります。

■Windows 2000で正しく認識されている場合

[モーション DV]モードの場合は、[イメージングデバイス]に[Panasonic DVC DV Stream Device]と表示されます。

■DV ケーブルで接続している場合

[イメージングデバイス]に以下のように表示されます。

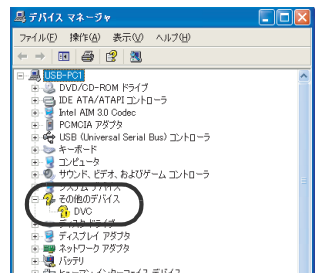
Windows XP　　：[Panasonic DV カムコーダ]

- 2 台目、3 台目などのデジカムを接続すると、[Panasonic DV カムコーダ #X(数字)]と表示されることもあります。

Windows 2000　：[Microsoft DV Camera and VCR]
Windows Me　　：[汎用 DV ビデオカメラ]

■正しく認識されていない場合

[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]や[その他のデバイス]などに[DVC]と表示されます。(お使いのパソコンによって、表示される場所が変わります)

- 「正常に認識しないときは(ドライバーの削除)」(P22)をご覧ください。

Windows XP の場合

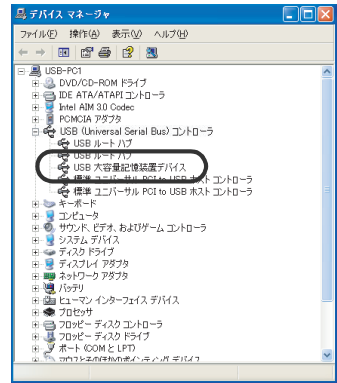
以下の場合はビデオストリームドライバーが正しくインストールされていません。インストールし直してください。

- [USB(Universal Serial Bus)コントローラ]の[USB 複合デバイス]、または[イメージングデバイス]の[USB ビデオデバイス]のいずれかに「!」マークが付いている
- [その他のデバイス]に[Web-Camera]が表示されている

> ● 本書に記載されている接続手順を必ずお守りください。

デジカムが PC 接続モードのとき

■Windows XP/2000 で正しく認識されている場合

[USB（Universal Serial Bus）コントローラ］に
[USB 大容量記憶装置デバイス］が表示されます。

■Windows Me で正しく認識されている場合

[ユニバーサルシリアルバスコントローラ］に
[USB 大容量記憶装置デバイス］が表示されます。

■Windows 98SE で正しく認識されている場合

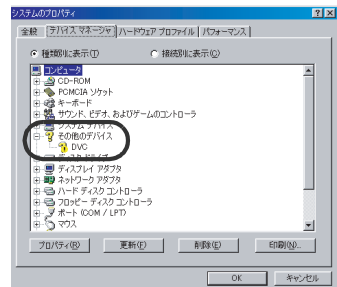
[ユニバーサルシリアルバスコントローラ］に
[Panasonic DVC SD Disk Drive］と
[Panasonic DVC USB Storage]が表示されます。

■正しく認識されていない場合

[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]または
[その他のデバイス］に［DVC］と表示されます。
(お使いのパソコンによって、表示される場所が変わります）

● 「正常に認識しないときは（ドライバーの削除）」(P22)をご覧ください。

● 本書に記載されている接続手順を必ずお守りください。

認識確認

正常に認識しないときは
（ドライバーの削除）

[USB ドライバー]または[ビデオストリームドライバー]インストール後にデジカムを接続しても正常に認識されない場合、ドライバーの削除を以下の手順で行い、再度認識作業を行ってください。

- NEC 製など一部のパソコンでは、機能制限のあるモードに設定されていると、デバイスマネージャなどが表示されない場合があります。メーカーにお問い合わせいただくか、お使いのパソコンの説明書に従って、すべての機能が使えるモードにしてから操作してください。
- Windows Me/98SEの場合は、テープ撮影/テープ再生モードで接続する必要はありません。

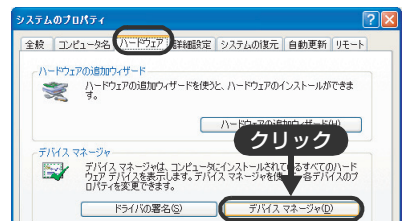
1 デジカムをテープ撮影モードまたはテープ再生モードにし、USB 接続ケーブルで接続する

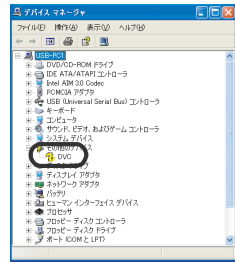
2 (Windows XP/2000 の場合)
[スタート]→([設定]→)
[コントロールパネル]から、
([パフォーマンスとメンテナンス]→)
[システム]を起動する

(Windows Me/98SE の場合)
[スタート]→[設定]→
[コントロールパネル]から、
[システム]を起動する

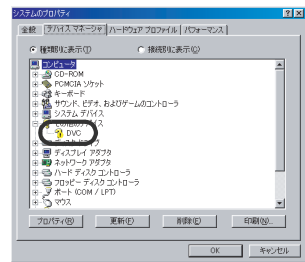
- [システムのプロパティ]が表示されます。

3 [デバイスマネージャ]を表示させて、ドライバーが正しくインストールされているか確認する

- [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]をクリックします。

4 [その他のデバイス]などに表示されている[DVC]を右クリックし、[削除]を選ぶ

- お使いのパソコンによって、表示される場所が変わります。
- Web カメラのときは、[Web-Camera]を削除してください。

5 デジカムを PC 接続モードにし、USB 接続ケーブルで接続する

6 [USB(Universal Serial Bus)コントローラ]や[その他のデバイス]の[DVC]を右クリックし、[削除]を選ぶ

- お使いのパソコンによって、表示される場所が変わります。
- 削除後にデバイスマネージャを閉じます。

7 パソコンから USB 接続ケーブルを抜く

これでドライバーの削除作業は完了です。

認識確認

削除完了後

パソコンを再起動したあと、再度ドライバーの認識作業を行ってください。

- 接続と認識作業 (P15)

それでも正常に認識しないときは、ドライバーをデバイスマネージャから削除したあとアンインストール (P28) し、[USB ドライバー]または[ビデオストリームドライバー]をインストールし直してから、再度接続と認識作業を行ってください。

MotionDV STUDIO を使う

- 最初に使用する前に、スタートメニューからソフトウェアの[はじめにお読みください]を選び、補足説明や最新情報を必ずお読みください。
- ソフトウェア使用中（データの転送中など）に接続ケーブルを抜かないでください。
  ソフトウェアが正常に動かなくなったり、転送中のデータが破損する恐れがあります。
- 最初の起動時に使用許諾書が表示されますので、よく読んで［同意します］をクリックしてください。

MotionDV STUDIO の起動（USB 接続）

ビデオストリームドライバーと MotionDV STUDIO のインストール後、
デジカムをパソコンに認識させてから､以下の手順で起動してください。
（Windows XP SP1 以降､Windows 2000 SP4 以降）
Windows Me をお使いの場合は､DV ケーブルで接続してください。

1 デジカムの電源を入れ、「テープ再生モード」または「テープ撮影モード」にする

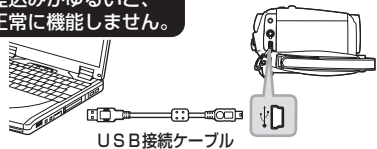
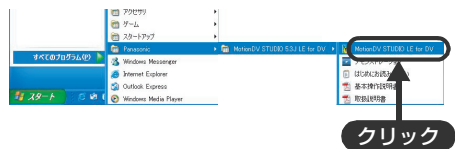
テープ再生モード -

テープ撮影モード -

- テープに記録した映像を取り込むときは、カセットを入れて[テープ再生モード]にします。
- カメラの映像を取り込むときは、カセットを抜いて[テープ撮影モード]にします。

2 デジカムのメニューで、「基本設定」(テープ再生モード)または[お好み設定](テープ撮影モード)→[USB 機能]→[モーション DV]を選ぶ

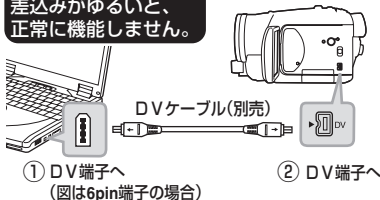
USB機能 モーションDV
WEBカメラ

3 USB 接続ケーブルで接続する (P17)

4 [スタート]→[すべてのプログラム(プログラム)]→[Panasonic]→[MotionDV STUDIO 5.3J LE for DV]→[MotionDV STUDIO LE for DV]を選ぶ

MotionDV STUDIO の起動（DV 接続）

MotionDV STUDIO のインストール後、デジカムをパソコンに認識させてから、以下の手順で起動してください。
（USB 接続ケーブルと同時に接続する必要はありません）

1 接続するパソコンおよびデジカムの電源を切っておく

- 電源を入れたまま接続すると、過電流の発生等により、デジカムの故障につながる場合があります。

2 DVケーブルをパソコンにつないでから、デジカムと接続する

①パソコンの DV（IEEE1394）端子につなぐ
②デジカムの DV 端子につなぐ

- DVケーブルのプラグとDV端子の形状を確認してください。プラグを逆に差し込むと、デジカムの破損につながります。

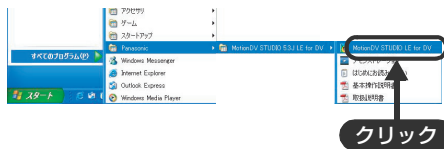
3 パソコンの電源を入れる

4 「テープ再生モード」または「テープ撮影モード」にして、デジカムの電源を入れる

テープ再生モード

テープ撮影モード

- テープに記録した映像を取り込むときは、カセットを入れて［テープ再生モード］にします。
- カメラの映像を取り込むときは、カセットを抜いて［テープ撮影モード］にします。

5 ［スタート］→［すべてのプログラム（プログラム）］→［Panasonic］→［MotionDV STUDIO 5.3J LE for DV］→［MotionDV STUDIO LE for DV］を選ぶ

ソフトを使う

MotionDV STUDIO の終了

1 MotionDV STUDIO のメニューから、［ファイル］→［アプリケーションの終了］を選ぶ

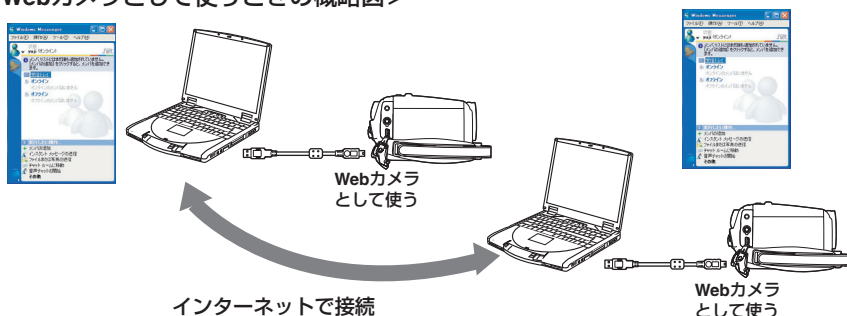
- ［TOOL BOX］の一番下にある をクリックしても終了できます。

デジカムを Web カメラとして使う
（Windows XP のみ）

デジカムとパソコンを接続すると、ネット回線をとおして、カメラから映像と音声を通信相手に送れます。パソコン用のスピーカーを使って、インターネットテレビ電話のように使用することができます。

- Windows XP を SP1 以降にアップグレードするには、［スタート］（→［すべてのプログラム］）→［Windows Update］からアップグレードしてください。（インターネットに接続できる環境が必要です）
- Windows Messenger 5.0 のダウンロードに関しては、ビデオカメラのカスタマーサポートの URL（下記）を参照してください。

http://panasonic.jp/support/video/faq/dvc/gs55.html

＜Webカメラとして使うときの概略図＞

- 各機器の電源には、必ず AC アダプターをお使いください。
- 通信する相手側も Windows XP で Windows Messenger を使用している必要があります。
- デジカムのマイクの代わりに、パソコンのマイクを使用することもできます。
（Windows Messenger で設定してください）
- 通信している環境やパソコンの性能により、通信の途中で映像や音声が途切れることがあります。

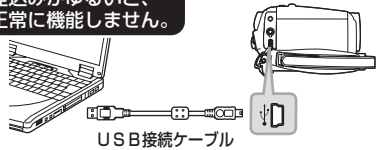
接続のしかた

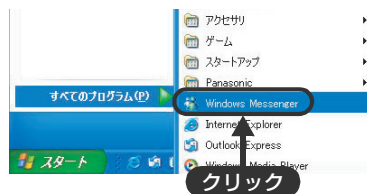
デジカムとパソコンを接続する前に、必ず[ビデオストリームドライバー]をインストールしてください。

1 デジカムの電源を入れ、「テープ撮影モード」にする

テープ撮影モード

2 デジカムのメニューで、「お好み設定」→「USB 機能」→「WEB カメラ」を選ぶ

3 USB 接続ケーブルでパソコンに接続する(P17)

デジカムの画面

4 [スタート]→[すべてのプログラム(プログラム)]→[Windows Messenger]を選ぶ

ソフトを使う

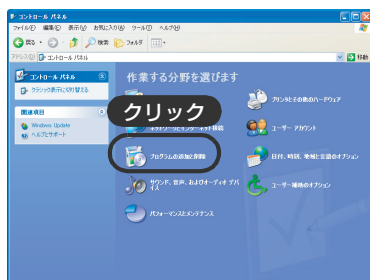
テープ再生モードで、「基本設定」メニューの「USB 機能」を「WEB カメラ」にしてパソコンと接続すると、テープに撮影した映像と音声を Windows Messenger を使って相手に送ることができます。

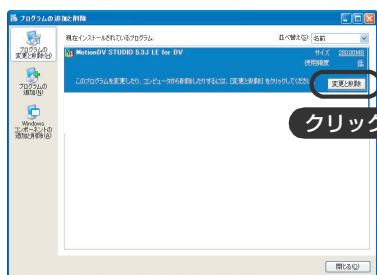
ソフトウェアをアンインストールする

ソフトウェアが不要になったときは、以下の方法でアンインストールしてください。

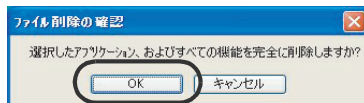
1 [スタート]→([設定]→)[コントロールパネル]を選ぶ

● [コントロールパネル]が表示されます。

2 [プログラム(アプリケーション)の追加と削除]を開く

3 アンインストールするソフトウェア([MotionDV STUDIO 5.3J LE for DV]など)を選び、[変更と削除]([変更 / 削除]または[追加と削除])をクリックする

● Windows Me/98SE をお使いの場合は、[インストールと削除]タブをクリックしてから選びます。
● USB ドライバーをアンインストールするときは、[Mass Storage Driver for Panasonic DVC]を選んでください。
● ビデオストリームドライバーをアンインストールするときは、[Video Stream Driver for Panasonic DVC]を選んでください。

4 削除の確認メッセージが表示されたら、[OK]をクリックする

- アンインストールが開始されますので、アンインストール操作を進めてください。

---

5 [メンテナンスの完了]画面が表示された場合は、[完了]ボタンをクリックする

- アンインストールを完了するには再起動が必要です。[完了]をクリックすると、パソコンが再起動します。
- USB ドライバーとビデオストリームドライバーをパソコンのデバイスマネージャから削除したい場合は、「ドライバーの確認」(P19) のページでドライバーを確認し、手動で削除してください。

- 作成したファイル（ビデオクリップなど）は削除されません。

その他

USB 接続ケーブルを安全に外すには

Windows XP/2000/Me をお使いの場合、PC 接続モードでは、以下の方法で USB 接続ケーブルを外します。

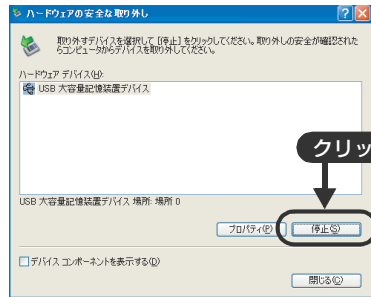
- USB 接続ケーブルを安全に外さないと、ファイルが正しくコピーされない場合があります。

1 タスクトレイの アイコンを ダブルクリックする

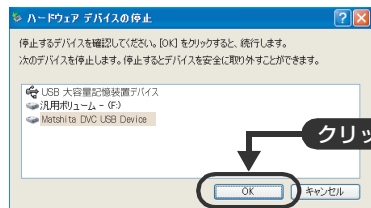
- [ハードウェアの安全な取り外し] 画面が表示されます。
- お使いのパソコンの設定によっては、このアイコンが表示されない場合があります。

Windows 98SEをお使いの場合は表示されません。
起動しているソフトウェアを終了し、USB接続ケーブルを外してください。

2 [USB 大容量記憶装置デバイス] を選び、[停止] をクリックする

- Windows Me の場合、[USB ディスク] と表示されます。

3 [Matshita DVC USB Device] が選ばれていることを確認し、[OK] をクリックする

- Windows Me の場合、[Matshita DVC] と表示されます。

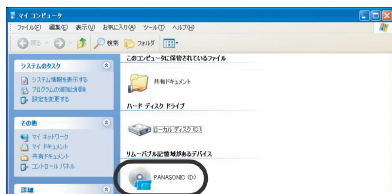
- [OK] をクリックすると、安全に USB 接続ケーブルを外すことができます。

困ったときは

■お使いのパソコンのOSを確認するには

[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックしてください。
[システムのプロパティ]画面が表示されますので、[全般]タブをクリックすると、
パソコンのOSを確認できます。

例：Windows XP

■CD-ROMをパソコンに入れてもCDランチャーが自動で起動しない場合

[スタート]→[マイコンピュータ]を選び(またはデスクトップの[マイコンピュータ]を
ダブルクリックして)、[PANASONIC]をダブルクリックしてください。
([PANASONIC]を開いて[autorun(.exe)]をダブルクリックしても起動できます)

■ソフトウェアの操作でお困りのときは

スタートメニューより取扱説明書が選べますのでご覧ください。
[スタート]→[すべてのプログラム(プログラム)]→[Panasonic]→
[MotionDV STUDIO 5.3J LE for DV]→[基本操作説明書]または[取扱説明書]

その他

ユーザーサポートについて

Panasonic のソフトウェアに関して

各種ドライバー、MotionDV STUDIO に関するお問い合わせは、
下記のお客様ご相談センターへお願いいたします。

ナショナル・パナソニック お客様ご相談センター

TEL フリーダイヤル 0120-878-365

● 携帯電話・PHS でのご利用は・・・　06-6907-1187

FAX フリーダイヤル 0120-878-236

365 日／受付：9:00 〜 20:00

URL　http://panasonic.jp/support

Panasonic　デジタルビデオカメラ用　パソコン接続編　取扱説明書

この取扱説明書の印刷には、植物性
大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

松下電器産業株式会社
ネットワーク事業グループ
〒 571-8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号
システム事業グループ
〒 571-8503　大阪府門真市松葉町 2 番 15 号

F1104Sn0 (　　　50 Ⓐ)